

てくてく通信 No.87

連絡先

新日本スポーツ連盟福岡県連盟事務所
〒811-2121 糟屋郡宇美町平和 1-3-11
TEL・FAX 092-934-0853
e-mail : merci8@tb4.so-net.ne.jp

発行日 2021年 11月 6日

発行 福岡県ウォーキング協議会

ホームページ : <https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/walk/>

新日本スポーツ連盟福岡県連盟北九州事務所
〒805-0067 北九州市八幡東区祇園 4-5-16
TEL・FAX 093-662-9278
e-mail : krc-fn@jcom.home.ne.jp

10月例会「いにしへの伊都国を歩く」(10月24日)



ようこそ糸島(伊都国)へ

奴留由 健二

秋晴れの中、先ず訪れた平原王墓遺跡は女王が埋葬されていました。

平原王墓からは日本最大・世界最大級と言われる銅鏡やピアスが多く出土しています。また、コスモスが咲いて、満開で綺麗でした。

狐塚古墳の後、三雲南小路遺跡では筑紫女学園大学教授「中村しえんしえ〜い」(写真後列左から2人目)から説明を受けました。

今から2000年前「魏志倭人伝」記す伊都国があった中心部は怡土(いと)地区の三雲です。伊都国王墓の甕棺から武具や装身具など副葬品が多く出土しています。ここは、なんと私が子どもの頃に住んでいたところで、王墓があったなんてその頃は全く知りませんでした。

近くの細石神社は三雲南小路王墓の祭礼場所でした。ここは私たち子どもの頃の遊び場で、よく野球などした記憶があります。

ここから伊都国歴史博物館まで歩き、隣にある「伊都ファームパーク」で昼食をとり、その後歩いて伊都菜彩へ、そこでは食べたソフトクリームは美味しかったです。

今回の伊都国遺跡巡りウォークでは、私自身が多くの歴史の学びと新しい発見があって楽しい歩きでした。そして「中村しえんしえ〜い」が言われた『2000年の風』を感じて、心地よく歩いたウォークでした。みなさん大変お疲れさまでした。

心地よい風を感じて歩きたいいにしへの国・伊都

神田 孝

10月24日(日)JR筑前前原駅北口に集合。今回は地元糸島からの参加者も加わり参加者は15名。出発時刻になってもコミュニティバスが到着せず、やきもきさせたが、別便に乗車、運転手さんの計らいで当初のバス停で下車。ここからウォークがスタート。10分少しで平原遺跡に到着。日本最大の「鏡」が出土し、この鏡から女王が眠るお墓で、ここが日本の始まりか？

辺りはコスモスが満開。コースの途中に、9月の月例マラソンに参加した橋本義幸さんのご自宅があり、急遽お邪魔した。飼育されているらんちょう、めだかを見学。ビニールハウスにはパパイヤが大きな実をつけていた。ご本人はあいにく不在でしたが、奥様が丁寧に対応してくださいました。この後、狐塚古墳（銭瓶塚古墳は素通りしてスミマセン）を見て、三雲南小路遺跡へ。

ここで「中村しえんしえ〜い」こと、中村萬里先生（筑紫女学園大学名誉教授、KBCラジオ出演中）がサプライズで登場。先生は三雲生まれの三雲育ち。この三雲南小路は初代伊都国王が王妃とともに眠っている。

出土品も国宝級であり、先生曰く「国がきちんと整備する位の貴重な遺跡です」。

道ひとつ隔てた所に細石神社が。ここは参加者の奴留由さん（中村先生とは幼なじみ）の子どもの頃の遊び場だったとか。「君が代」にある「さざれ石の巖をとなりて、苔の…」から、糸島の地が関係しているらしい。ここで中村先生とはお別れ。

正午にファームパーク伊都に到着し、昼食。デラックス弁当に舌鼓を打つ。食後は、健脚組は歩いて、てくてく組はバスで、伊都菜彩へ。食材を買い込み、ここで解散。

古墳があちこちに点在する糸島。奥が深そうで「もっと知りたかぁ」、そんな一日でした。



11月例会

「長崎街道を歩く・神崎宿～佐賀宿」パート8のご案内

*日 程 11月28日（日）

*集 合 JR 神崎駅 9時50分

*コース 神崎駅～神崎宿（櫛田宮・脇本陣・西木戸口）～境原宿（若宮神社）～郡境石～佐賀宿（構口橋・佐賀市歴史民俗館・龍造寺八幡宮）～JR 佐賀駅
（行程約10Kの平坦なコースです。）

*交 通 往路 博多駅発8：39—鳥栖着 9：07

鳥栖発 9：21—神崎着 9：38（料金860円）

復路 佐賀発15：07—博多着16：25

佐賀発15：45—博多着17：03（料金1130円）

*昼 食 弁当持参

小倉から出発し、街道（小倉～長崎間228K）も、ようやく道半ばに到着。今回は宿場町の影を色濃く残す「神崎宿」を巡り、佐賀平野をのんびり歩き「境原宿」へ、その後鍋島藩36万石の佐賀城下へと入ります。佐賀宿の繁栄に鍋島藩は、切っても切り離せません。江戸時代、外国と交流のあった長崎では、長崎の敬語と江戸・京都の往来の確保は重要事項であり、鍋島藩がその任を任せられていました。

また、「境原遺跡」等、佐賀にはたくさんの恵比寿像が立っています。最初に建ったのは、1669年2代藩主鍋島光茂の時代。商売繁盛や家内安全など願い恵比寿進行が急速に広がり、現在470体が現存。探しながら歩けば楽しいよ。

11 月例会申し込み 締め切り 11 月 25 日（木）

氏 名		性別	男・女	年齢	
住 所	〒 ー				
連絡先及び 緊急連絡先	TEL ()	ー	携帯☎		
	FAX ()	ー	e-mail		
備 考					

2022 年度企画について、あなたの意見募集中！

	休日（祝・土・日）	夜	平日	あなたの提案を書いてね
6月	城山登山	蛍見（八幡西区 西鳴水）		
7月	笹栗セラピー	戸畑提灯山笠		
8月	別府鶴見岳（ランニ ングと一緒に、一泊）			
9月	唐津 史跡巡り			
10月	若松（玄海遊歩道）			
11月	糸島スイーツ巡り	博多千年煌夜		
12月	長崎街道（一泊）佐 賀			
1月	博多戦跡めぐり			
2月	金毘羅山（北九州市）		酒蔵めぐり	
3月	秋月（桜見）		花見（安部山）	
4月	海の中道			
5月	大島（宗像市）			

その他、あなたの行きたいところ等あれば、下記に記入してください。

*次年度は休日のみではなく、平日や夜も実施しようと意見を事務局で出し合っています。
皆さんからのご意見（FAX 093-662-9278 北九州事務所まで）

12月例会【篠栗巡りパート6と忘年会】のご案内

いよいよ篠栗巡りも最後の荒田高原です。荒田高原は若杉山山頂に近い所です。篠栗駅の裏にあるオアシス篠栗からコミュニティバス(以下コミバスという無料)に乗って若杉山登山口(太祖宮)まで行って若杉楽園から峠越えをして荒田高原に行き筑前山手に下ってきます。

旅館「亀乃屋」は我がウォーキングの発祥の地。一年の思いと来年の抱負を大いに語りましょう。

【日 程】2021年12月5日(日)

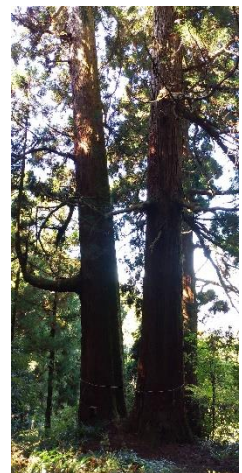
【集 合】オアシス篠栗 8:40 集合 ※雨天決行、天候によってはコースを変更することがあります。昼食時間は取りません。行動食の用意をお願いします。

〈交通案内〉JR八幡駅 7:08 発→吉塚駅 8:00 着/8:07 発→篠栗駅 8:21 着(運賃 1,130円)

JR博多駅 8:04 発→篠栗駅 8:21 着(運賃 280円)

【コース】《てくてくコース》オアシス篠栗からタクシー乗車して若杉山頂駐車場(一台2,000円で相乗り)で下車し、落葉コース又は奥ノ院を散策して若杉山山頂駐車場で 11:35 に健脚コースと合流

《健脚コース》オアシス篠栗コミバス 9:00 発=若杉消防車庫前 9:15 着(若杉山登山口)~養老の滝 10:15 着~若杉楽園 10:55 着~若杉山山頂駐車場 11:35 (これまで約 4km)~夫婦杉 12:05 着~75(善通寺) 12:35 着~68番(岡部神恵院) 13:05 着~41番(平原観音堂) 13:50 着~鳴淵ダム下駐車場 14:10 着~「亀乃屋」 14:20 着(総距離約 8km、所要時間 5時間 05分)



夫婦杉(荒田高原)

【忘年会】旅館「亀乃屋」

〒811-2405 糟屋郡篠栗町篠栗 3053-8 TEL092-947-0368

15:00 まで入浴、15:00~17:00 忘年会

京で修業をした主人のもてなしの京懐石と、美人の湯とも称される天然温泉「観世の湯」で、一年の疲れを癒し、静かなひと時を過ごします。

料理のみで 5,500 円(税・奉仕料別)です。

【参加費】会員 500 円 会員外 600 円(スポーツ傷害保険料・事務費です)

*参加費と忘年会費は当日集金します。(飲み代は個人負担)

12月例会申し込み 締め切り 11月30日(火)

氏 名		性別	男・女	年齢	
住 所	〒 ー				
連絡先及び 緊急連絡先	TEL ()	ー		携帯☎	
	FAX ()	ー		e-mail	
コ ー ス	希望に○をつけてください。		てくてくコース		健脚コース
備 考	参加に○をつけてください。		ウォークと忘年会、		忘年会のみ
	ウォーキングのみ、				